

生命保険(特定保険契約)の代理店手数料の開示等について

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、本年10月から、お客さまにより適切な商品選択を行っていただくことを目的として、「金融商品の勧誘方針」にもとづき「保険代理店手数料の開示」および「保険代理店手数料の受領方式の変更」を行いますので、その概要をご案内します。

1. 保険代理店手数料の開示

○静岡銀行が保険会社から受領する生命保険（特定保険契約）の代理店手数料について、保険会社の同意を前提とした開示を実施します。

なお、特定保険契約とは、金融商品取引法の行為規制の一部が準用される、市場リスクを有する生命保険商品で、具体的には、変額保険、外貨建保険、市場価格調整機能を有する保険が対象となります。

*代理店手数料とは、保険会社から販売代理店に支払われるものであり、お客さまから直接いただく費用ではありませんが、静岡銀行の販売体制の透明性の向上につながる取り組みとして、お客さま向けの開示を行うものです。

2. 保険代理店手数料の受領方式の変更

○従来の「契約時の一括受け取り方式」から、「販売手数料（※1）」および「継続手数料（※2）」に分けて受け取る方式に、合意を得られた保険会社から順次変更を行います。

※1 募集時のコンサルティングの対価として販売額に応じて保険会社から受領する手数料

※2 アフターフォロー等の対価として契約期間中に保険会社から定期的に受領する手数料

*静岡銀行では、保険商品をはじめとした資産運用商品の全般において、専門性の高いコンサルティングと丁寧なアフターフォローに努めており、保険募集においても募集時のコンサルティングのみならず、契約期間を通じた情報提供やアフターフォローを行う基本姿勢を反映する体系とすべく、手数料の受領方式を変更することとしました。